

「第24回電撃小説大賞」応募総数5,088作品の頂点！

《大賞》受賞作

『この空の上で、いつまでも君を待っている』

《メディアワークス文庫賞》受賞作

『吉原百葉ひとくちの夢』

メディアワークス文庫より 2月24日発売！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹、以下KADOKAWA)アスキー・メディアワークスでは、2017年10月に受賞作品を発表した小説公募新人賞「第24回電撃小説大賞」の《大賞》受賞作『この空の上で、いつまでも君を待っている』(著者/こがらし輪音(こがらし・わおん) イラスト/ナナカワ)と、《メディアワークス文庫賞》受賞作『吉原百葉ひとくちの夢』(著者/江中みのり(えなか・みのり) イラスト/殿ヶ谷美由記)を、2月24日(土)、メディアワークス文庫より発売いたします。

「電撃小説大賞」は、KADOKAWA アスキー・メディアワークスが次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催する「電撃大賞」の小説部門賞で、第24回では5,088作品の応募が寄せられました。今回メディアワークス文庫より発売となる2作品は、選考委員から高い評価を受け、全応募作品の頂点に輝いた作品です。メディアワークス文庫よりデビューする、こがらし輪音氏と江中みのり氏の作品にご注目ください。

このほかの受賞作については、もう一つの《大賞》受賞作が電撃文庫より発売中のほか、3月10日(土)に電撃文庫から3作品、3月23日(金)にメディアワークス文庫から1作品が順次発売の予定です。

■メディアワークス文庫より発売の「第24回電撃小説大賞」受賞2作品概要

三秋 隼(『三日間の幸福』『恋する寄生虫』著者) 時雨沢恵一(『キノの旅 the Beautiful World』著者)
神 康幸(ドラマ『視覚探偵 日暮旅人』、映画『悼む人』他プロデューサー) 推薦



第24回電撃小説大賞《大賞》受賞作

この空の上で、いつまでも君を待っている

著/こがらし輪音^{わおん} イラスト/ナナカワ

定価: 本体610円+税 発売日: 2018年2月24日
ページ数: 258ページ ISBN: 978-4-04-893625-5

一読目は切ない涙、二読目は温かい涙が止まらない。

“将来の夢”なんてバカらしい。現実を生きる高校生の美鈴は、ある夏の日、叶はずのない夢を追いつける少年・東屋智弘と出会う。自分とは正反対に、夢へ向かって一心不乱な彼に、呆れながらも惹かれていく美鈴。しかし、生き急ぐような懸命さの裏には、ある秘密があつて――。

「死んででも見たい何かつて、あるんじゃないかと思うんだ」

少年が守り抜いた約束と、奇跡の結末に触れたとき、再びページをめくりたくなる。夏の日を鮮やかに駆け抜けた一つの命の物語。

※応募時タイトル『ガラクタの王』より改題 ※応募時の「丸 輪音」より改名

『この空の上で、いつまでも君を待っている』カバー

©WAON KOGARASHI 2018

浅葉なつ（『神様の御用人』シリーズ著者）推薦！



『吉原百菓ひとくちの夢』カバー
©MINORI ENAKA 2018

第24回電撃小説大賞

《メディアワークス文庫賞》受賞作

吉原百菓ひとくちの夢

えなか

著／江中みのり イラスト／殿ヶ谷美由記

定価：本体610円＋税 発売日：2018年2月24日

ページ数：276ページ ISBN：978-4-04-893624-8

ひとくちの菓手で繋がる、優しい“絆”
——花街・吉原で生まれる、人情と温もりの物語。

『生きるための食事ではなく、ひと時の幸福のための菓子を作る』

江戸の吉原一、料理が美味いと評判の中見世・美角屋。そこで働く“菓子専門の料理番”太佑は、日々訪れる客や遊女達のために菓手を作っていた。しかしある日、幼馴染で見世一番の花魁・朝露が全く太佑の菓手を食べていないことを知り……。

切ない想いを秘め、懸命に生きる人々にひとくちの“夢”を届ける
——とある料理番の、心温まる人情物語。

※応募時タイトル『吉原百菓一口夢』より改題※応募時の「江中 農」より改名

■「第24回電撃小説大賞」受賞作、今後の発売予定

◆電撃文庫より3月10日発売

《金賞》『Hello,Hello and Hello』	著／葉月 文	イラスト／ぶーた
《金賞》『世界の果てのランダム・ウォーカー』	著／西 条陽	イラスト／細居美恵子
《銀賞》『錆喰いビスコ』	著／瘤久保慎司	イラスト／赤岸K 世界観イラスト／mocha

◆メディアワークス文庫より3月23日発売

《選考委員奨励賞》『嘶家ものがたり ～浅草は今日もにぎやかです～』

著／村瀬 健 イラスト／pon-marsh

※応募時タイトル『二代目 創風亭破楽語り』より改題 ※応募時の「バスコ」より改名

●電撃文庫より好評発売中

「将来の夢」を胸に、現実の日本へ帰還せよ。全校生徒で挑む、迫真の異世界ドキュメント。

《大賞》受賞作 『タタの魔法使い』

著／うーぱー イラスト／佐藤ショウジ

定価：本体610円＋税 ページ数：296ページ ISBN：978-4-04-893611-8

■「第24回電撃小説大賞」特集サイトを公開中

「第24回電撃小説大賞」受賞作の魅力をお伝えするための特集サイトでは、各作品のストーリーや登場人物紹介、試し読み、推薦コメント掲載のほか、プレゼントがもらえるTwitterスペシャル企画などを順次行ってまいります。さらに、期間限定でTwitter感想文募集も実施。サイト内で随時ご紹介する予定です。

●「第24回電撃小説大賞」特集サイトURL: <http://dengekitaisho.jp/special/>

●「電撃大賞」公式Twitter: https://twitter.com/dengeki_taisho/



↑「第24回電撃小説大賞」特集サイトトップページ

<ご参考>

■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川 浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上 稔・第3回金賞)、『狼と香辛料』(著/支倉凍砂・第12回銀賞)、『神様のメモ帳』(著/杉井 光・第12回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著/川原 礫・第15回大賞)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)、『神様の御用人』(著/浅葉なつ・第17回メディアワークス文庫賞)、『はたらく魔王さま!』(著/和ヶ原聡司・第17回銀賞)、『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った?』(著/聴猫芝居・第18回金賞)などの人気作品が生まれてきました。前回の受賞作『86—エイティシックス—』(著/安里アサト・第23回大賞)、『君は月夜に光り輝く』(著/佐野徹夜・第23回大賞)なども発売後即重版となり好評を博しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っております。2017年は、『ソードアート・オンライン』(著/川原礫・第15回大賞)の劇場版アニメが公開されたほか、『ゼロから始まる魔法の書』(著/虎走かける・第20回大賞)のTVアニメ放送、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)の実写映画公開、『天使の3P!(スリーピース)』(著/蒼山サグ・第15回銀賞)のTVアニメが放送されました。2018年は1月から『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき・第20回大賞、イラスト/一色 箱・第20回大賞)のTVアニメが好評放送中です。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者は電撃文庫・メディアワークス文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著/有川 浩・第10回大賞、イラスト/徒花スクモ・第10回金賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著/鎌池和馬、イラスト/真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著/宇野朴人、イラスト/竜徹・第18回金賞、イラスト原案/さんば挿)、『オリンポスの郵便ポスト』(著/藻野多摩夫・第23回選考委員奨励賞、イラスト/いぬまち・第23回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延、イラスト/越島はぐ・

第15回銀賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき・第20回大賞、イラスト/一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』(著/獅子ししゃも、イラスト/岡谷・第21回金賞)、『スイーツ刑事 ウェディングケーキ殺人事件』(著/大平しおり、イラスト/雛川まつり・第22回金賞)など、目覚しい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」受賞者は電撃のコミック各誌で連載デビュー後、活躍をしております。「月刊コミック電撃大王」では『やがて君になる』(仲谷 鳩・第21回金賞)、『魔王のかわいいヤマダはよいこ』(きあま紀一・第21回銀賞)、『籠の少女は恋をする』(川浪いずみ・第22回選考委員奨励賞)が連載中、「電撃マオウ」では『コーヒーカンタータ』(からあげたろう・第22回大賞)、『熱帯魚は雪に焦がれる』(萩莖まこと・第23回金賞)が連載、単行本も好評発売中です。電撃コミック大賞の特設サイトでは、歴代受賞作家の作品を紹介しています。電撃コミック大賞特集サイト: <http://dengekitaisho.jp/special/24/comic/>

第25回電撃大賞は現在作品を募集中で、最終締め切りは2018年4月10日(当日消印有効)です。第25回では新任の選考委員による最終選考のほか、「電撃大賞」が“25回”という節目を迎えることを記念して《読者賞》の実施が決定しております。

- 電撃大賞公式ホームページ: <http://dengekitaisho.jp/>
- 「電撃大賞」公式Twitter: https://twitter.com/dengeki_taisho/

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破し実写とアニメでの映画化が決定した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延)、『神様の御用人』(著/浅葉なつ、累計発行135万部)、『0能者ミナト』(著/葉山 透、同60万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著/近江泉美、同45万部)、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』(著/似鳥航一、同37万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著/峰守ひろかず、同26.5万部)などのヒット作品が生まれております。実写映像化のほか、アニメ、コミカライズなどさまざまなメディアミックス展開を行っており、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎、同85万部)は連続TVドラマ化、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海、同70万部)は実写映画化されました。2018年1月からは『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき、同35万部)のTVアニメが好評放送中で、メディアワークス文庫は幅広い層の方々に楽しまれております。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。毎月25日発売。

- メディアワークス文庫公式サイト: <http://mwbunko.com/>
- メディアワークス文庫公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko/>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

また、2017年には「電撃」ブランド創立から25周年を迎えました。これを記念し特別企画「電撃スペシャル企画25連発」と称し、2018年3月までさまざまな企画を展開してまいります。

- KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>
- 電撃25周年公式サイト: <http://25th.dengeki.com/>



以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス事業局 広報
E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp